

社会保障審議会医療保険部会
部会長 田辺 国昭 様

第185回社会保障審議会医療保険部会に対する意見

全国市長会
津市長 前葉 泰幸

第185回社会保障審議会医療保険部会を欠席いたしますが、当会として下記の意見を提出いたします。今後のご審議に向け、よろしくお取り計らいいただきますようお願いいたします。

1. 社会保険診療報酬支払基金の抜本改組について

支払基金の運営会議（仮）の構成において、「保険者」の中に地域行政代表が含まれているが、地域行政代表と地域保険の保険者は異なるものであり、整理していただくようお願いしたい。

2. 自治体と医療機関・薬局をつなぐ情報連携基盤（PMH：Public Medical Hub）の構築を通じた医療費助成の効率化について

PMHに関しては、令和8年度以降、全国展開の体制を構築するとされているが、体制構築に必要なシステムの仕様や具体的な情報等について、自治体に対し十分な情報提供を行っていただくとともに、必要となるシステム改修等について、十分な財政措置を講じていただきたい。

また、住民の利便性を向上させるには自治体における対応のみではなく、それぞれの地域の医療機関やその他の関係機関における進捗状況が大きく影響することから、国において環境整備を行っていただくとともに、地域の実情に応じたスケジュールの設定等、柔軟な対応をお願いしたい。

さらに、PMHは、医療費助成のみならず、予防接種情報や母子保健、自治体検診情報等を含めたシステムであることから、PMH全体に係る運用費用を具体的に示していただいたうえで、その費用負担については、過度な負担とならないよう、関係者の意見を踏まえて検討していただくとともに、十分な財政措置を講じていただきたい。